

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者： （ 1組：若林 （ 2組：若林 （ 3組：若林 （ 4組：上野

使用教科書： （ ELEMENT English Communication 1・Cutting Edge Yellow・Green・Interactive 4 skills ）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。	日常起っている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。身の回りの出来事や趣味、場所、仕事などについて、経験などに基づいて自然な英語を使って表現できる。聞いたり読んだりした内容について、基礎的な日常生活語彙や表現を用いて、100語程度の感想や意見などを書くことができる。	基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いたり話したりして伝えようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数						
		聞	読	話 （ や ）	話 （ き ）	書											
1 学 期	Lesson 5 Respecting Each Other Cutting Edge Yellow Chapter 1・2・3・4 Interactive 4skills Lesson 1	関係代名詞のwhat/関係副詞 化学/物語/文化/宇宙 写真・グラフ・表	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項や語彙を理解している。 （技能） 読んだ内容について話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読んだ内容に関して、自分のこととしてとらえ、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	○	○	○	8					
	Cutting Edge Yellow Chapter 5・6・7・8 Interactive 4skills Lesson 2	化学/文化/文化/社会 Eメール・電話	○	○	○	○	○						○	○	9		
	定期考査															1	
	Lesson 6 Language and Culture Cutting Edge Yellow Chapter 9・10・11・12 Interactive 4skills Lesson 3	関係代名詞の非制限用法/分詞構文 言語/環境/経済/生物 物語	○	○	○	○	○						【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項や語彙を理解している。 （技能） 読んだ内容について話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読んだ内容に関して、自分のこととしてとらえ、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	○	○	○	8
	Cutting Edge Yellow Chapter 13・14・15 Interactive 4skills Lesson 4	文化/経済/科学 掲示・広告・アナウンス	○	○	○	○	○										
定期考査										1							
2 学 期	Lesson 7 Technology and Discoveries Cutting Edge Yellow Chapter 16・17・18 Interactive 4skills Lesson 5	形式主語のit/be動詞の保護になるthat節 自然/経済/科学 経済/社会問題	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項や語彙を理解している。 （技能） 読んだ内容について話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読んだ内容に関して、自分のこととしてとらえ、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	○	○	○	10					
	Cutting Edge Green Chapter 1・2・3・4 Interactive 4skills Lesson 6	環境/健康/言語/科学 科学・テクノロジー	○	○	○	○	○						○	○	10		
	定期考査															1	
	Lesson 8 Standing Up for Human Rights Cutting Edge Green Chapter 5・6・7・8 Interactive 4skills Lesson 7	仮定法過去/仮定法過去完了/過去完了進行形 動物/エッセイ/進化論/社会 環境問題	○	○	○	○	○						【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項や語彙を理解している。 （技能） 読んだ内容について話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読んだ内容に関して、自分のこととしてとらえ、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	○	○	○	10
	Cutting Edge Green Chapter 9・10・11・12 Interactive 4skills Lesson 8	経済/国際/自然/動物 自然/生物	○	○	○	○	○										
定期テスト										1							
3 学 期	Cutting Edge Green Chapter 13・14・15・16 Interactive 4skills Lesson 9・10	歴史/科学/教育/技術 健康・医療/教育・文化・歴史	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項や語彙を理解している。 （技能） 読んだ内容について話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読んだ内容に関して、自分のこととしてとらえ、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	○	○	○	26					
	定期テスト															1	
											合計	105					

教科: 外国語
【: 論理・表現 I
単位数: 2
対象学年/組: 1 学年 1 組~4 組
教科担当者: (1組:若林準也・近藤京子) (2組:若林準也・近藤京子) (3組:若林準也・近藤京子) (4組:若林準也・近藤京子)
使用教科書: (Vision Quest Logic and Expression I Advanced・Vision Quest English Grammar 4・Think Smart)
教科 目標: 外国語の音声の発音、表現、文法、発音の動きなどを理解するものと、これらを知覚、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【知識及び技能】 外国語の音声の発音、表現、文法、発音の動きなどを理解するものと、これらを知覚、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自発的な発音や発音の動きについて、外国語で情報や考えなどの伝達や表現、読解、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを通して適切に表現したり伝えたりすることが出来ることを養う。
【学ぶに向かう力、人間性等】 外国語の学習にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自発的に外国語を用いたコミュニケーションを築こうとする態度を養う。

Table with 4 columns: 知識及び技能, 思考力・判断力・表現力等, 学ぶに向かう力・人間性等, 目的や状況、相手を見据えて情報や自分の考えを整理し、理由や具体例を挙げながら、論理的な考えをまとめる英語で表現することができる。

Main curriculum table with columns: 単元の具体的な指導目標, 指導項目・内容, 領域 (聴・読・書), 評価標準, 知, 思, 態, 記時数. Rows include lessons 1-12 and exam periods (定期考査).

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

外国語 科目

論理・表現Ⅱ

教科：外国語

科目：論理・表現Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～4 組

教科担当者：（1組：小川・富永）

（2組：小川・手塚）

（3組：小川・手塚）

（4組：小川・富永）

使用教科書：（Genius English Logic and Expression II・入試英作文 Write to the Point）

教科

外国語

の目標：

【知識及び技能】 文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。

【思考力、判断力、表現力等】 日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて論理の展開や構成を工夫しながら複数の段落から成る文章で詳しく書くことができる。

科目

論理・表現Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常のトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができる。	教科書の内容に即して、書いたり話したりして伝えようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	時	当
			聞	読	説	表	書						
1 学 期	Part II Constructing a Paragraph Unit 1 What Makes You Happy Unit 2 Does Technology Make Our Lives Better? Write to the Point 主語の決定、時制	自分を幸せにするもの／ことについてのパラグラフを書くことができる。	○	○	○	○	○	〈知識〉「列挙」のパラグラフの論理構成について理解している。 〈技能〉列挙する表現や比較を表す構文などを用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 具体的な説明や理由を交えて、100語以上のパラグラフを書いている。	○	○	○	○	11
	定期考査											1	
	Unit 3 My Personal History Unit 4 City or Country? Unit 5 Environmental Problems Write to the Point 動詞の語法、時間の表現、数字の表現	自分自身のこれまでの振り返るパラグラフを書く 対比・対照する表現や類似を示す表現、譲歩を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える。	○	○	○	○	○	〈知識〉「時系列・順序」のパラグラフの論理構成について理解している。 〈技能〉順序立てて述べる表現や時を表す構文を用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 説得力のあるポイントを交えて、100語以上のパラグラフを書いている。	○	○	○	○	11
定期考査												1	
2 学 期	Part III Presenting Your Thoughts Unit 1 One Small Action Unit 2 Creating Something New in Empty Spaces Write to the Point 仮定法、比較	社会をより良くするための行動についてスピーチする。 空きスペースの有効な活用法についてプレゼンテーションする。	○	○	○	○	○	〈知識〉論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 〈技能〉 焦点を1つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現を用いる。 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	○	○	○	○	13
	定期考査											1	
	Unit 3 Making Your Hometown Special Write to the Point 関係代名詞、関係詞、目的、理由、譲歩	地元や住んでいる地域のまちづくりについてグループでプレゼンテーションする。 Science and Technology 数量を表す	○	○	○	○	○	〈知識〉 論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 〈技能〉 用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現などを用いる。 【思考力、判断力、表現力等】 聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションしている。	○	○	○	○	13
定期考査												1	
3 学 期	Part IV Exchanging Your Thoughts Unit 1 Should Every Student Be in a Club? Unit 2 Should All Zoos Be Banned? Write to the Point 重要表現	ディベートを行う	○	○	○	○	○	〈知識〉 ディベート（準備型）の形式について理解している。 〈技能〉 根拠や具体例を交えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行おうとしている。	○	○	○	○	17
	定期考査											1	

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度（3学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～3組

教科担当者：（1組：近藤京子）（2組：安齋知里）（3組：高橋初美）

使用教科書：（CROWN English Communication Ⅲ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。

【思考力、判断力、表現力等】 日常起こっている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。準備をすれば、教科書で学んだ文章の概要を述べることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 英文を読み、使用する語句や展開などの事前の準備をすれば、基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いて伝えることができる。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。	日常起こっている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。身の回りの出来事や趣味、場所、仕事などについて、経験などに基づいて自然な英語を使って表現できる。聞いた話んだりした内容について、基礎的な日常生活語彙や表現を用いて、100語程度の感想や意見などを書くことができる。	基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いたり話したりして伝えようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話（や）	話（発）	書					
1 学 期	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 1 How Language Shapes the Way We Think Lesson 2 Weak Robots	○	○	○	○	○	○	○	○	11
	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 3 Fake News Is Everywhere:Beware! Lesson 5 How to Beat Procrastination	○	○	○	○	○	○	○	○	11
	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 4 Beyond What Nature Intends	○	○	○	○	○	○	○	○	12
	定期考査							○	○	○	2
2 学 期	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash Lesson 7 Only a Camera Lens between Us	○	○	○	○	○	○	○	○	13
	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 8 Super Clone Cultural Properties Lesson 9 Culture in the Animal Kingdom	○	○	○	○	○	○	○	○	13
	<p>【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解している。 【技能】 テーマについての対話を聞いた話んだりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いた話んだりして、概要や必要な情報をとらえようとしている。</p>	Lesson 10 Does Money Make You Mean?	○	○	○	○	○	○	○	○	14
	定期考査							○	○	○	2
3 学 期	個別指導										
										合 計	78

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 3
 教科担当者： (1組：近藤京子・安齋知里) (2組：安齋知里・高橋初美) (3組：近藤京子・高橋初美)
 使用教科書： Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ
 教科

- 【知識及び技能】 日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。
 【思考力、判断力、表現力等】 日常起こっている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。準備をすれば、教科書で学んだ文章の概要を述べることができる。
 【学びに向かう力、人間性等】 英文を読み、使用する語句や展開などの事前の準備をすれば、基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いて伝えることができる。

科目	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができる。	教科書の内容に即して、書いたり話したりして伝えようとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ 書 ）	書					
1 学 期	Lesson 1 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	助言・譲歩・関係					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				5
	Lesson 2 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	判断の根拠・代替・結果					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				5
	Lesson 3 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	正負の影響・差異・類似					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				6
	Lesson 4 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	理由・可能性・情報の追加					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				6
	Lesson 5 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	対照・意見・変化					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				6
2 学 期	Lesson 6 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	要約／結論・目的					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				6
	Lesson 7 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	例示・情報源					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				7
	Lesson 8 【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉え、やり取りをしようとしている。	義務					【知識及び技能】 （知識） 扱う文法事項を理解している。 （技能） テーマについて話したり書いたりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関して、自分のこととしてとらえ、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いの場面で、自分のこととして捉えやり取りすることができる。				7
3 学 期	個別指導									1	

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ演習

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅢ演習

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 3 組

教科担当者： (安齋知里)

使用教科書： (なし)

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。

【思考力、判断力、表現力等】 日常起こっている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。準備をすれば、教科書で学んだ文章の概要を述べるができる。

【学びに向かう力、人間性等】 英文を読み、使用する語句や展開などの事前の準備をすれば、基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いて伝えることができる。

科目 英語コミュニケーションⅢ演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的なトピックについて、自分の意見や気持ちを英語にしてわかりやすく伝えることができる。また、相手に賛成・反対の立場を示し、意見を述べることができる。日常的に英語を活用する場面（駅・店など）で、既習事項を用いてやり取りができる。	日常起こっている様々な問題について自分の意見を、分かりやすく相手に伝えることができる。身の回りの出来事や趣味、場所、仕事などについて、経験などに基づいて自然な英語を使って表現できる。聞いたり読んだりした内容について、基本的な日常生活語彙や表現を用いて、100語程度の感想や意見などを書くことができる。	基本的な語句や文を用い、論理性に注意して、自分の考えを書いたり話したりして伝えようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (や)	話 (発)	書					
1 学 期 共通テスト演習 読解総合問題集 定期考査	リーディング リスニング	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解できる。 【技能】 テーマについての対話を聞いたり読んだりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報をとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報をとらえることができる。	○	○	○	22
								○	○	○	2
2 学 期 共通テスト演習 読解総合問題集 定期考査	リーディング リスニング	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 テーマに関する語彙や、つながりやすい音・変化しやすい音の特徴や決まりを理解できる。 【技能】 テーマについての対話を聞いたり読んだりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する説明を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報をとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマについての説明を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報をとらえることができる。	○	○	○	26
								○	○	○	2
3 学 期 個別指導	個別指導										
合 計											
52											